

IT活用型新分野開拓推進事業の概要

1 目的

第4次産業革命技術等を活用し、IT分野とものづくり分野が連携し、ものづくり分野の生産性向上や、IT分野、ものづくり分野と農業分野等との異業種連携による新製品や新サービスの創出を支援するもの。

【生産性向上】

ものづくり(ニーズ)×IT(シーズ)⇒ものづくり企業の生産性向上

(例:画像処理技術導入に係る検査工程の省人化、IoT技術による間接部門の効率化)

【新製品開発】

ものづくり(シーズ)×IT(シーズ)×農業・水産業等(ニーズ)⇒新製品開発

(例:病害虫の自動モニタリング×自動飛行ドローンによる化学的防除)

岩手発の製品・技術等を
全世界に発信することを目指す

2 参加企業のメリット

- 課題解決に向けた情報収集(他機関とのネットワーク構築等)
- 課題解決に向けた連携企業とのマッチング(ワーキンググループの設置に当たり、専門家等がサポート)
- 課題解決に向けた当該技術の専門家のサポート(県立大学の教員等)
- 共同研究や企業間連携による取組の具体化を支援(外部資金獲得のサポート)
- 取組については成果発表会やプレスリリースにより情報発信を検討する(企業PR)

3 全体フロー

